

安全データシート(MSDS)

1. 製品及び会社情報

製品情報

製品名：銀サブミクロン粒子

製品番号(SDS NO)：AGD-1、AGD-2、AGW-1

会社情報

会社名：希少金属材料研究所

住所：岡山県玉野市宇野8丁目30番地12

電話・ファクス番号：0863-33-3388

E-mail：info@rmml.jp

緊急連絡先：同上

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康に対する有害性

急性毒性（経口）：区分4

GHS ラベル要素



注意喚起語：危険

危険有害性情報

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

眼刺激

臓器の障害(呼吸器系)

長期にわたる又は反復ばく露による臓器の障害(眼、呼吸器：吸入)

注意書き

安全対策

取扱い後には手をよく洗うこと。

この製品を使用するとき、飲食又は喫煙をしないこと。

粉塵を吸入しないこと。

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

応急措置

皮膚(又は髪)に付着した場合

多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。

コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。

保管

施錠して保管すること。

廃棄

内容物および容器は承認された廃棄物処理場に廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

純物質・混合物の区別：単一物質

化学式：Ag

化学名	含有量(%)	分子量	化審法番号	CAS 登録番号
銀	100%	107.868	N/A	7440-22-4

不純物または安定化添加剤：非該当

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。

コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤

周辺火災の種類に応じて適切な消火剤を用いる。

不適切な消火剤

利用可能な情報なし

特有の危険有害性

火災によって刺激性、又は毒性のガスを発生するおそれがある。

特有の消火方法

危険でなければ火災区域から容器を移動する。

異動不可能な場合、容器及び周囲に散水して冷却する。

消火を行う者の保護

消火作業の際は、適切な空気呼吸器と化学要保護具を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。

関係者以外立入りを禁止する。作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。風上に留まる。

環境に対する注意事項

河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

危険でなければ漏れを止める。

二次災害の防止策

床面に残るとすべる危険性があるため、こまめに処理する。

7. 取扱い及び保管上の注意

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

適切な身体保護具を着用し、局所排気装置を利用して作業者が物質の蒸気や粉塵を吸引しないようにする。

取り扱いは、換気の良い場所で行う。

安全取扱注意事項

取扱う場合は、局所排気下、または全体換気の設備のある場所で取扱う。

安全な保管条件

施錠して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策

粉塵に暴露される可能性のある場合は局所排気設備等を使用すること。

管理濃度

規定なし

許容濃度

日本産業衛生学会

吸入性粉塵 0.01mg/m³

米国産業衛生専門家会議 (ACGIH)

TLV-TWA 0.1mg/m³

衛生対策

取扱い後は手をよく洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理的状态

形状： 粉末

色： 白～灰色

臭い： 無臭

pH： データなし

融点・凝固点： 962°C(融点)

沸点、初留点および沸騰範囲： 2,212°C(沸点)

引火点： データなし

燃焼性(固体、気体)： データなし

燃焼又は爆発範囲： データなし

蒸気圧： データなし

蒸気密度： データなし

比重 (相対密度)： 10.5

溶解度： 不溶 (水)

n-オクタノール/水分配係数： データなし

自然発火温度： データなし

分解温度： データなし

粘度 (粘性率)： データなし

10. 安定性及び反応性

化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性

オゾン、硫化水素又は硫黄にばく露すると黒ずむ。

強酸類、強塩基類との接触不可。

アセチレンにより衝撃に敏感な化合物が形成される。

銀の細かい破片と濃過酸化水素溶液は爆発することがある(激しく分解して酸素ガスを放出する)。

乾燥時、アンモニアと接触すると爆発性化合物を生成することがある。希硝酸や濃硫酸と容易に反応する。火災の危険をもたらす。

混触危険物質

強酸類、強塩基類、濃過酸化水素溶液、アンモニア（乾燥時）、希硝酸、濃硫酸

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性：データなし

局所効果

眼に対する重篤な損傷・刺激性

[日本公表根拠データ]

(銀) ラビット 48 時間で回復 (IUCLID, 2000)

感作性

皮膚感作性

[日本公表根拠データ]

(銀) cat. 1; ACGIH, 2001

生殖細胞変異原性：データなし

発がん性：データなし

催奇形性：データなし

生殖毒性：データなし

短期ばく露による即時影響、長期ばく露による遅延/慢性影響

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

[区分 1]

[日本公表根拠データ]

(銀) 呼吸器系 (ACGIH, 2001)

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)

[区分 1]

[日本公表根拠データ]

(銀) 眼 (ACGIH, 2001)

(銀) 吸入：呼吸器 (HSDB, 2003)

吸引性呼吸器有害性：データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

水生毒性：データなし

水溶解度（銀） 溶けない（ICSC, 1997）

残留性・分解性：データなし

生体蓄積性：データなし

土壤中の移動性：データなし

オゾン層破壊物質：データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

国連番号に該当しない

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令
毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

名称通知危険/有害物

銀(別表第9の137)

化学物質管理促進(PRTR)法

第1種指定化学物質

銀(1-082)

消防法に該当しない。

大気汚染防止法

有害大気汚染物質

銀

16. その他の情報

引用文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (5th ed., 2013), UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 20th edit., 2017 UN

IMDG Code (Amendment 38-16) 2016

IATA 航空危険物規則書 第59版 (2018年)

Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (table3-1 ECNO6182012)

2016 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)

2018 TLVs and BEIs. (ACGIH)

<http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>

JIS Z 7253 (2012 年)

JIS Z 7252 (2014 年)

2017 許容濃度等の勧告（日本産業衛生学会）

Supplier's data/information

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の実施を前提としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

ここに記載した GHS 分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データです。